

令和4年度文化芸術振興施策の概要

令和4年度における文化芸術振興施策について

1 概要

令和4年度の沖縄県における文化芸術振興に関する事業は、合計100事業で、文化芸術振興を担当する部署（本庁の課、出先機関、教育機関）等の運営や文化芸術に関する施設の維持管理等に関する予算も含め、文化芸術振興に関する予算は、合計で約83億3千万円（前年度比約9億4千万減）となっています。

この数値は、県全体の歳出予算8,606億2千万円の1.0%に相当します。

	令和3年度	令和4年度
文化芸術関連予算	9,282,602千円	8,339,305千円（約10.2%減）

沖縄県文化芸術振興条例の第2章に規定されている「文化芸術の振興に関する基本的施策」の体系別に整理した令和3年度重点施策事業は、次のとおりとなっています。

2 伝統的な文化の継承及び発展に関する施策(条例第7条関連)

しまくとぅば、伝統芸能、空手道・古武道、伝統工芸など、沖縄の伝統文化を次代に継承するとともに、その発展に取り組みます。

〔重点施策〕

No.1 しまくとぅば普及継承事業 70,032千円

しまくとぅばの普及推進を「県民運動」として展開していくための各種取組みを行う経費

No.2 しまくとぅばアーカイブ事業 22,500千円

沖縄文化の基層である「しまくとぅば」を次世代へ継承するため、しまくとぅばのアーカイブ化の取組みを行う

No.4 沖縄文化芸術の創造発信支援事業 81,683千円

文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費

No.5 文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業 29,545千円

沖縄特有の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立し、観光誘客を図るための経費

No.8 琉球歴史文化の日周知啓発推進事業 10,202千円

琉球歴史文化の日(11月1日)について、普及啓発・広報周知活動を行うなど、県民へ沖縄の歴史と文化への理解を深める取組みを行うための経費

No.9 琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業 40,000千円

琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組について事業実施者への支援(補助)に要する経費

No.10 沖縄県空手振興事業 122,023千円

沖縄空手を振興するため策定した「沖縄空手振興ビジョン」及び「沖縄空手振興ビジョンロードマップ」に基づいた施策を展開する

No.11 沖縄空手ユネスコ登録推進事業 7,741千円

沖縄空手のユネスコ無形文化遺産に向け、有識者等による委員会において、提案に必要な内容の調査・検討等を行うための経費

No.14 沖縄空手世界大会開催事業 53,614千円

沖縄空手の将来にわたる振興・発展や、世界中の空手愛好家の交流促進を目的として、空手世界大会を開催するための経費

No.26 島工藝おきなわ販路拡大推進事業 31,250千円

工芸産業の活性化を図るため、沖縄独自の魅力を活かした工芸品等の認知度向上及び販売強化を促進する

No.31 沖縄食文化保存普及継承事業 21,250千円

「沖縄の伝統的な食文化の普及推進計画 第2期計画(R4-R8年度)」に基づき、沖縄の伝統的な食文化の担い手育成とその活用、伝統的な食文化のブランディング、情報発信等に取り組むための経費

No.34 琉球王国文化遺産集積・再興事業 16,144千円

戦災や近代化により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費

No.37 首里城復興関連事業 1,245,064千円

首里城復興基本計画に基づき、国等関係機関と調整し、首里城復旧・復興に向け、管理体制の構築、歴史まちづくり・公園の魅力向上、復興イベントや首里城復興基金(寄付金)を活用した城郭内施設等の復元に関する事業を実施する

3 芸術、芸能・生活文化の振興に関する施策(条例第8条関連)

文学、音楽、美術、演劇、舞踊、メディア芸術などの芸術や、芸能・生活文化の振興に取り組みます。

〔重点施策〕

No.40 沖縄文化芸術の創造発信支援事業(再掲) 81,683千円

文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費

No.41 文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲) 29,545千円

沖縄特有の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立し、観光誘客を図るための経費

No.44 復帰50周年沖縄音楽コンサート開催事業 17,000千円

復帰50周年の節目に、先人達が創り上げてきた沖縄音楽の歴史と文化への理解を深め、その継承と発展を図るため、沖縄音楽コンサート等を開催するための経費

4 文化財等の保存及び活用に関する施策(条例第9条関連)

有形及び無形の文化財の保存及び活用、歴史的文書及び記録の保存等に取り組みます。

〔重点施策〕

No.52 琉球王国外交文書等の編集刊行及びデジタル化事業 36,454千円

琉球王国外交文書「歴代宝案」及び交流史等に関する史料の編集刊行を行い、本県の歴史文化の源流を明らかにすることによって、特色ある学術や文化の振興を図るための経費

No.55 琉球政府関係文書デジタル・アーカイブ事業 116,864千円

歴史資料である琉球政府関係文書のデジタル化及びインターネットで公開、資料の調査・収集に要する経費

No.56 在米沖縄関係資料収集公開事業 13,970千円

米国国立公文書館等に所蔵されている歴史資料である沖縄関係の資料を収集し、インターネットで公開するための経費

No.58 琉球王国文化遺産集積・再興事業(再掲) 16,144千円

戦災や近代化により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費

No.59 「琉球・沖縄の知と心」国際発信事業 20,629千円

新沖縄県立図書館郷土資料フロアの移民資料コーナーの充実等により、本県独自の歴史・文化の価値を国際的に発信し、県民のみならず世界のウチナーンチュに琉球・沖縄の歴史と文化を継承していくための経費

No.64 首里城復興事業(細事業名:首里城跡景観整備事業) 151,525千円

首里城南城郭直下の土地改良、石垣の解体・積み直し、継世門櫓の修理保全に向けた調査、守礼門の柱脚1本の取り替えに要する経費

5 景観の形成等に関する施策(条例第10条関連)

歴史的又は文化的景観を保全し、及び活用を図るとともに、調和のとれた景観の形成に取り組みます。

〔重点施策〕

No.68 沖縄らしい風景づくり支援事業 66,500千円

沖縄固有の風景・景観の再生・創出を図るための経費

6 人材の養成等に関する施策(条例第11条～第14条関連)

文化芸術の発展に資するような多様な人材の養成等に取り組みます。

〔重点施策〕

No.70 沖縄文化芸術の創造発信支援事業(再掲) 81,683千円

文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費

No.71 文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲) 29,545千円

沖縄特有の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立し、観光誘客を図るための経費

No.77 琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業(再掲) 40,000千円

琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組について事業実施者への支援(補助)に要する経費

No.83 琉球歴史文化の日周知啓発推進事業(再掲) 10,202千円

琉球歴史文化の日(11月1日)について、普及啓発・広報周知活動を行うなど、県民へ沖縄の歴史と文化への理解を深める取り組みを行うための経費

7 県民等の鑑賞機会の充実等に関する施策(条例第15条関連)

誰もが等しく文化芸術を鑑賞し、及び創造し、並びに文化芸術活動に参加することができるような環境の整備に取り組みます。

〔重点施策〕

No.88 沖縄文化芸術の創造発信支援事業(再掲) 81,683千円

文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費

No.93 美ら島おきなわ文化祭2022開催事業 398,323千円

復帰50周年記念事業として開催する美ら島おきなわ文化祭2022に要する経費

No.99 離島読書活動支援事業 12,795千円

図書館未設置町村等の住民に対し、身近なところで読書ができる環境を整備し(移動図書館、一括貸出等)、読書環境の格差改善を図るための経費

No.100 離島読書活動充実事業 16,875千円

図書館未設置の離島町村における読書環境改善のため、広域サービス用図書 of 充実を図る経費

No.103 復帰50周年沖縄音楽コンサート開催事業(再掲) 17,000千円

復帰50周年の節目に、先人達が創り上げてきた沖縄音楽の歴史と文化への理解を深め、その継承と発展を図るため、沖縄音楽コンサート等を開催するための経費

8 文化芸術交流の推進に関する施策(条例第16条関連)

人々の相互理解、文化芸術の発展に資するよう、地域間の交流及び国内外との交流の推進に取り組めます。

〔重点施策〕

No.105 文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲) 29,545千円

沖縄特有の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立し、観光誘客を図るための経費

No.108 世界のウチナーネットワーク強化推進事業 290,688千円

世界のウチナーネットワークの継承・発展の取組を強化推進するための経費

9 文化芸術を活用した地域づくり、産業振興等に関する施策 (条例第17条～第19条関連)

文化芸術が地域への愛着や誇りの醸成、特色ある地域産業の振興、地域社会の基盤の形成等に大きな役割を果たすことから、文化芸術を活用した地域づくり、産業振興等に取り組めます。

[重点施策]

No.109 沖縄文化芸術の創造発信支援事業(再掲) 81,683千円

文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費

No.112 琉球歴史文化の日周知啓発推進事業(再掲) 10,202千円

琉球歴史文化の日(11月1日)について、普及啓発・広報周知活動を行うなど、県民へ沖縄の歴史と文化への理解を深める取組を行うための経費

No.113 琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業(再掲) 40,000千円

琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組について事業実施者への支援(補助)に要する経費

No.115 文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲) 29,545千円

沖縄特有の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立し、観光誘客を図るための経費

10 文化芸術を支える基盤の整備に関する施策

(条例第20条～第23条関連)

教育研究機関の機能強化や文化芸術施設の充実・活用など、文化芸術を支える基盤の整備に取り組みます。

[重点施策]

No.131 知の拠点パワーアップ事業 49,774千円

図書館資料を収集・整備・保存し、県民の利活用に供する。多様化、高度化した社会のニーズに応えられるよう、図書館の機能高度化を図るための経費

No.133 琉球王国文化遺産集積・再興事業(再掲) 16,144千円

戦災や近代化により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費

No.135 復帰50年特別展「沖縄復帰後」展 6,889千円

1972年5月15日の復帰の日を起点とした本県の実展と葛藤のあゆみを県民意識調査や外交資料、当時の映像などを展示し、過去と現在、そして未来へとつなぐ特別展の開催に要する経費

No.136 復帰50年展「琉球－美とその背景－」 16,947千円

「琉球」をテーマとして、県内初公開となる資料、国の重要文化財など琉球・沖縄関係資料を紹介し、琉球の美の世界とその背景を探りつつ、本県の歴史や文化を再考する契機とする展覧会の開催に要する経費

No.138 琉球歴史文化の日周知啓発推進事業(再掲) 10,202千円

琉球歴史文化の日(11月1日)について、普及啓発・広報周知活動を行うなど、県民へ沖縄の歴史と文化への理解を深める取り組みを行うための経費